

令和5年度保護者アンケート結果(令和4年度との比較)

学校の目指す「み(自ら考え、豊かに表現する子)、や(やさしく、思いやりのある子)、ま(まっすぐに伸びるたくましい子)」は大切である。

子どもたちが学校へ行くことを楽しみにしている、親にとって通わせたい学校である。

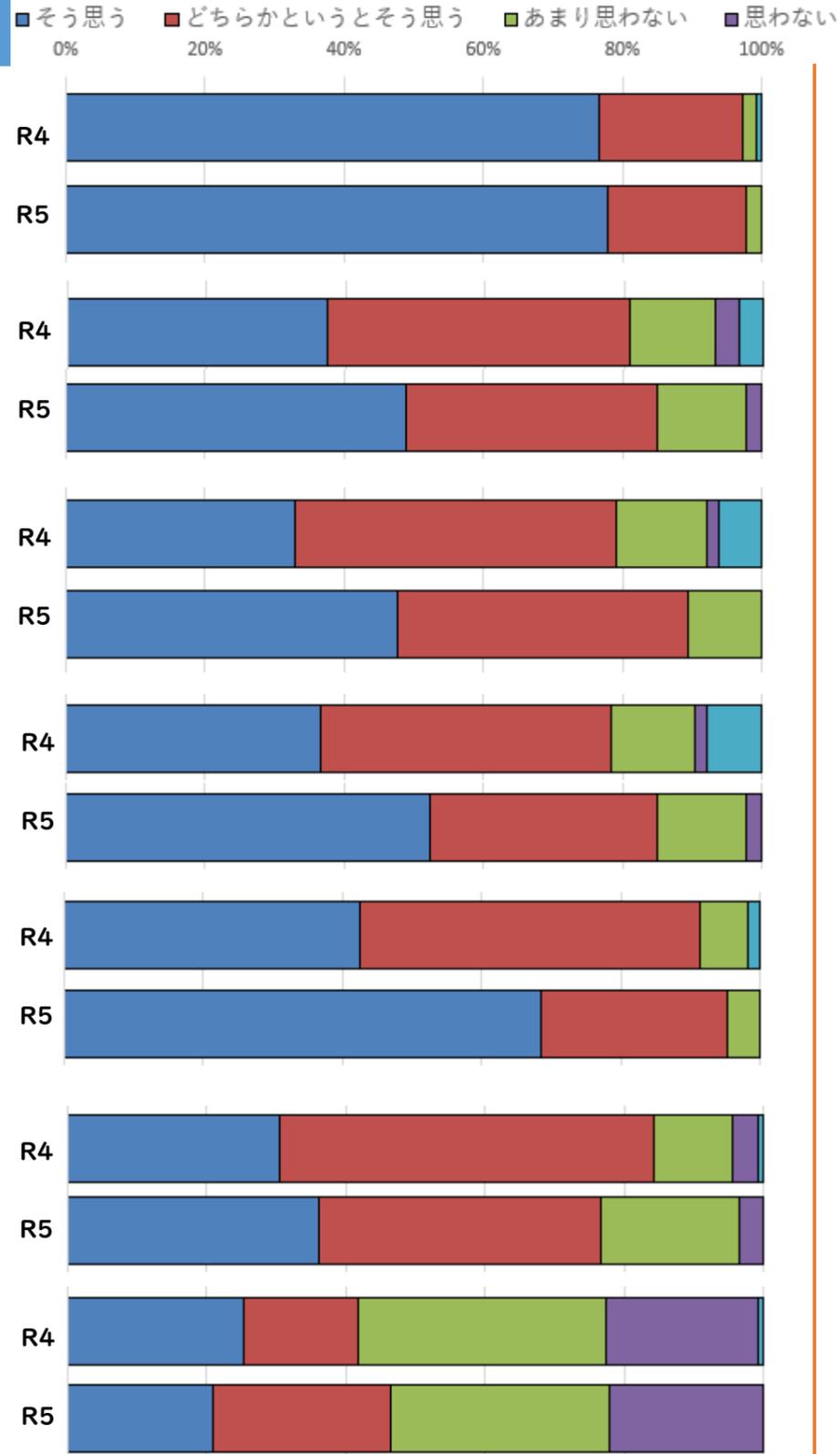
学校は、子どもたちが安心して楽しく学校生活が送れるように、生命や人権を大切に、いじめのない学校づくりに努めている。

学校は、様々な工夫をして、子どもたちの意欲を高め、わかりやすい、楽しい、魅力ある授業ができるよう努めている。

学校は、学校・学級だよりやホームページ、学校公開(授業参観、学校行事、PTA行事等)で、教育方針や学校の様子・子どもたちの様子を保護者に伝えている。

お子さまは、家庭・地域で自分から進んであいさつができています。

お子さまは、家庭でよく本を読んでいる。



記述欄より

- 60分プロジェクトや、タブレットの持ち帰りによる課題追求など、子どもたちも楽しみにしながら自主性や主体性を育む取組がされている。
- 自由進度学習や、自分たちでつくる委員会活動など、子どもたちの意欲を引き出す取り組みが工夫されている。
- 家庭での学習や活動について、自分で管理したり目標を決めて取り組んだりするなど主体的な行動が見られるようになった。
- 家庭で自由にインターネットを使う機会が増え、外部との接触や悪影響が出ないか心配。
- 学校と家庭でトラブル等の対処方法などもう少し共有できれば有り難い。
- 自主性を求めるのは良いが、適度なアドバイスや導きが必要。
- 学年や職員によって対応や取り組みが異なる場合がある。学校の教育方針を明確に示してほしい。

たくさんのご意見ありがとうございました。今年度「まずはやってみる」を合い言葉に、いろいろな取り組みを進めて参りましたが、一定の効果は得られたと考えております。しかし、いただいたご意見のように、個々の取り組みや対応などにばらつきが見られたことや、課題やトラブル、またその対処法についての情報共有が不十分であったこと、学校の方針を周知することができていなかったことなど、多くの課題点をご指摘いただきました。来年度は、コロナ禍も落ち着いて参りましたので、PTA総会などの機会を活用しながら、学校の経営方針をお伝えする場を設けるとともに、保護者や地域のみなさんとの対話の場を増やし、同じ方向を目指した子育てができるよう努めていきたいと考えています。ご協力よろしくお願いいたします。